



2019年1月18日、上海にて

アルケマ、日本国内でのポリアミド樹脂の値上げを発表

2019年3月1日付け、もしくは現行の契約が許す範囲で、アルケマは日本国内におけるポリアミド樹脂製品の価格を200円/kg引き上げます。この価格の引き上げは、需要と供給のバランス制約と世界規模での価格高騰に対応するために必要です。

ポリアミド Rilsan® PA11 ペレット及びパウダー、Rilsamid® PA12, Pebax® PA 熱可塑性エラストマー製品, Orgasol® パウダー, Platamid® Copa ホットメルト樹脂は、自動車、スポーツ製品、スマートフォン、電気・電子製品、化粧品、石油・ガス、帯電防止剤などの産業分野、および水処理、電気自動車などの持続可能で再生可能なエネルギー分野などで広く使用されています。

材料と革新的ソリューションの設計者であるアルケマは、様々な材料を具現化して新たな用途を創造し、顧客製品のパフォーマンス向上に貢献しています。当社の事業は、高機能材料、産業用スペシャリティ製品、コーティングソリューションの3領域を柱とするバランスの良い構成になっています。世界的に認知された当社ブランド群は活動する市場でリーダー的地位を確立しています。全社従業員約20,000人が世界約55カ国で事業活動に従事しています。2017年の全社年間売上高は約83億ユーロ（94億ドル）です。当社はすべての利害関係者（ステークホルダー）の皆様との積極的関係づくりに努めています。北米、フランス、アジアの研究センターでは、バイオ関連製品、新エネルギー、水処理、電子ソリューション、軽量材料及び軽量設計、住宅の省エネルギーと断熱の進歩発展に取り組んでいます。その他の最新情報については当社ウェブサイト (www.arkema.co.jp) をご覧ください。